

# 名古屋市SDGs推進プラットフォーム「交流会」開催報告

2024年8月19日、名古屋市東京海上日動ビルディング2階 ABホールにて名古屋市SDGs推進プラットフォームの交流会が開催されました。当日はプラットフォーム会員の26団体にお集まりいただき、連携事例の共有やグループワークを行いました。新たな事業の創出や会員同士の連携に向けて活発な論議が交わされました。

## GOAL

1. 他の参加者の取り組みや連携の事例を学ぶ
2. プラットフォーム内の参加者同士でつながり、出会いの場を活かす

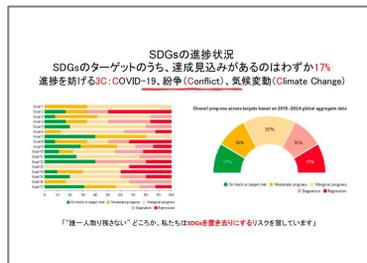
コーディネーター：栗田 恵世氏/JPコーチ&コンサルティング（株）

## 講演（UNCRD様）

### ■ ローカルSDGsの推進について（UNCRD 浦上様）

ローカルSDGsの推進・実施の加速化をテーマに、UNCRDの取組を含めた様々な事例をご紹介いただきました。

その一方で、世界的なSDGsの低い達成見込みの共有とその要因、また、日本におけるSDGs推進の課題なども紹介され、SDGs達成に向けては官民等の連携によるシナジーの重要性を説明していただきました。



## 【第1部】 連携のフレームワークと事例を学ぶ

### ■ SDGs取り組み事例の紹介（桜花学園高等学校 様）

桜花学園高等学校 国際キャリアコースの生徒の皆様による、SDGsの取り組み事例を紹介していただきました。中小企業基盤整備機構による起業家教育プログラムに選定された同校設立の「株式会社MieuxX」の活動報告を通して、実践的なSDGsの取り組みが紹介されました。フェアトレード商品のプロデュースから各所での販売イベントの企画運営、さらにはコーヒー原料残渣を使った新規事業の開発など、生徒が中心となった株式会社の事業内容を説明していただきました。

**株式会社MieuxX**

設立 2024年2月20日 2023年起業家教育プログラムに応募し、実施校として選ばれた

目的

- ・生徒自身の学びと経験の獲得：ビジネスを通じて実践的なスキルや知識を得る
- ・社会的な問題への取り組み：貧困や児童労働などの問題に取り組む（ソーシャル・アントレナージュ）
- ・地域への貢献：地域社会に役立つ商品やサービスを提供することで貢献する
- ・起業家精神の育成：企業を通じてリーダーシップや起業家精神を発展させる

ドリップバックのデザイン決定・商品化

**パッケージデザインの決定**



コーヒーの新規事業①

**コーヒーチェリーを使った商品販売**

コーヒーの木の実のコーヒーチェリーの果皮・果肉を使った商品販売をする

コーヒーチェリーを使う理由？

- ・コーヒーチェリーの魅力を知らずに廃棄されている現状
- ・生産国における環境の負荷とコーヒー農家さんたちの収入が少ない



## 【第2部】 お互いを知る（グループディスカッション）

参加者それぞれが感じている「SDGsの達成に向けた取り組みを進めていくうえでの課題」別にグループ分けを行い、共通の課題とそれを解決する方法や参考事例などを議論しました。

グループワーク終了後は各グループの代表によるシェアタイムとして、ディスカッションの内容を共有しました。



## 【第3部】 多くの参加者との交流を深める

フリータイムとして時間を設け、グループワークでのディスカッションの続きや、名刺交換などの交流を実施。

最後に、交流会開催の記念として参加者全員で記念撮影を実施しました。

